



J-クレジット制度とは？

中小企業等の省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用による温室効果ガスの排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂の吸収量を、クレジットとして国が認証する制度です。

認証されたクレジットは、購入することができ、低炭素社会実行計画の目標達成やカーボン・オフセットなど、さまざまな用途に活用できます。また、クレジットの購入代金は、クレジット創出者に還元され、さらなる温室効果ガス排出削減／吸収の取組や、地域活性化等に活かすことができます。

J-クレジット制度 の仕組み

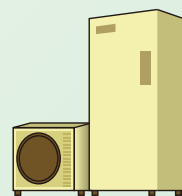


J-クレジットの認証

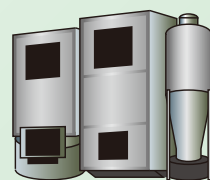


J-クレジット創出者（中小企業、農業者、森林所有者、地方自治体等）

メリット ランニングコストの低減効果、クレジットの売却益等



ヒートポンプ



バイオマスボイラー



太陽光発電



植林・間伐等



J-クレジット購入者（大企業、中小企業、地方自治体等）

メリット 低炭素社会実行計画の目標達成、温対法の調整後温室効果ガス排出量の報告、カーボン・オフセット、CSR 活動等への利用

Vol.8
2016 年
2 月号

九州のJ-クレジット制度 活用事例

経済産業省
九州経済産業局

本件のお問い合わせ先

環境テクノス株式会社 コンサルタント事業部

「J-クレジット制度推進のための中小企業等に対するソフト支援事業」委託業者

電話 : 093-883-0982 FAX: 093-883-0701

E-mail: project-1@kan-tec.co.jp

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。





九州のJ-クレジット制度 活用事例

Vol.8
2016年
2月号

クレジットを活かす「カーボン・オフセット」実施事例

宮崎県でのどんぐりポイントプロジェクト

プロジェクトの概要 一次産業関係者を中心にどんぐりポイント制度に参画

【プロジェクトの特徴】

- ◆宮崎県産食料品を中心とした取組
 - 豊富な一次産業の強みを活かした「食のブランド化」を進める県の姿勢を踏まえて、宮崎県とも連携して活動を推進
 - ◆地域が保有する CO₂クレジットの利活用
 - クレジット創出事業者は県内に存在するものの、その買い手を探すのに苦労している部分もあったため、参加事業者間でクレジットを購入しあう仕組みを構築し、地域クレジットの相互流通を促進
 - ◆産学官民 & 流通 & メディア等を巻き込む PR
 - 県内の産学官民様々な立場の人々が関わり、取組を推進することで効果や成果を共有
- ➡ 地元テレビ局や新聞に取り上げられて、大きな話題作りになった。



IONモール宮崎での販売イベントの様子

参画事業者

株式会社宮崎竹田青果（宮崎市）

・宮崎市中央卸売市場に拠点を構える野菜・果実の加工や分荷を行う青果仲卸業者で、市場内で使用するフォークリフトを軽油式から電動式へ転換し、J-クレジットプロジェクト登録を行うなど環境への取組を推進している。他社との差別化を図るために環境への取組（どんぐりポイント）を進めたいとの思いで参画している。

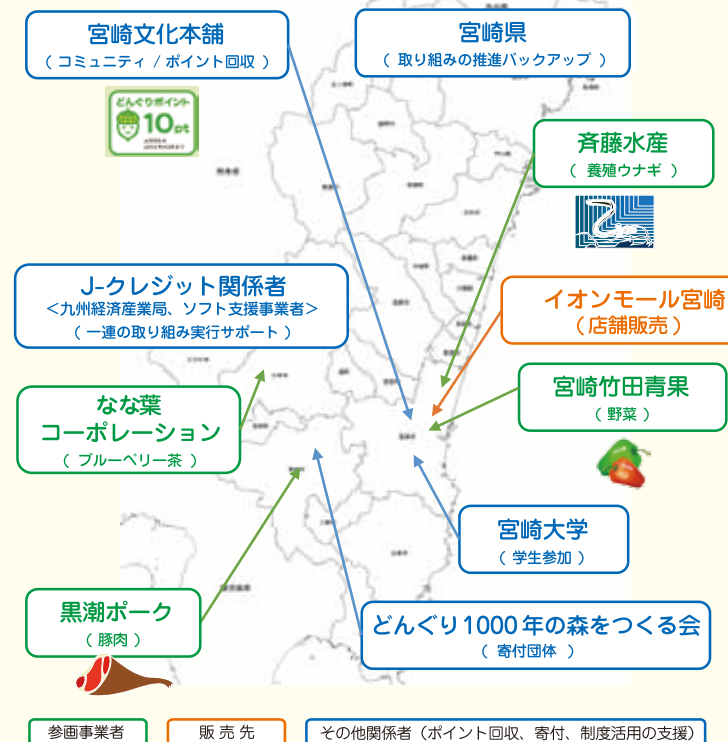
PJ 参画商品：青果品（16 製品）

有限会社黒潮ポーク（都城市）

・都城市に拠点を構える養豚業者で、低タンパク配合飼料を活用した N₂O 排出抑制プロジェクトを通じた J-VER 及び J-クレジットを取得している。先進的取組を通じての差別化を目的にどんぐりポイント事業へ参加している。

PJ 参画商品：豚肉製品（7 製品）

【プロジェクトの関係者】



【プロジェクトの実施フロー】

- 県産食料品を中心にどんぐりポイント制度へ参画（CO₂算定→オフセット→ポイント事業参入）
- IONモール宮崎にて販売実験（コミュニティを中心にその場でのポイント回収）
- 寄付団体へポイントを寄付
どんぐりの苗木の植樹へ活用
- 取り組みのPR実施
（どんぐりポイント側、県産品 PR・県や関係者の実績 PR等）

【IONモール宮崎での販売イベント】 2015年11月10日（火）～11月14日（土）

- ★プロジェクト関係者や参加者の協力により、多くのポイントを回収
- ★5日間の活動を通じて、どんぐりポイント 39,445 ポイントをコミュニティが収集し、78 本分のどんぐりの苗木が植樹される予定

斎藤水産 有限会社（宮崎市）

・宮崎市佐土原に拠点を構える養鰻業者で、養鰻池に砂を入れるなどして海の環境再現に力を入れている。地熱エネルギーを利用したヒートポンプによる養鰻池の加温システムを導入し、国内クレジットを創出している事業者でもある。

PJ 参画商品：鰻の白焼きパッケージ製品（1 製品）

株式会社なな葉コーポレーション（宮崎市・小林市）

・宮崎大学発のベンチャー企業。宮崎県・宮崎大学と共同で開発したラビットアイブルーベリー葉を活用したお茶製品の栽培・加工・商品販売を行っている事業者である。学生とタイアップして販促策を考案している。

PJ 参画商品：ベリーフパッケージ製品等（3 製品）

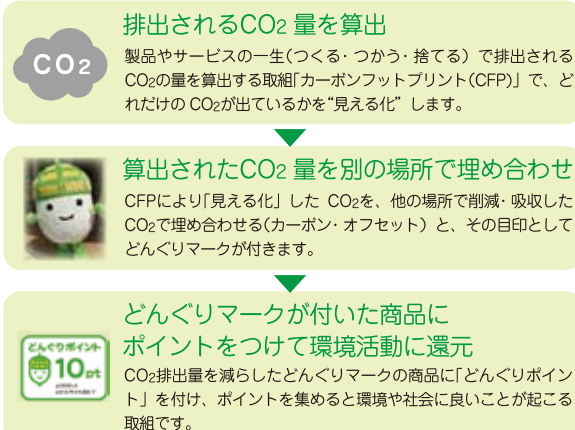


どんぐりポイントとは？

「どんぐりポイント」は、一言でいうと“環境に良い商品”の目印のことです。いろいろな企業や団体が製品やサービスをつくったり、つかったりするときに出てくる CO₂の排出量を他の場所で減らした CO₂で埋め合わせ、その製品やサービスの CO₂排出量を減らすことで「どんぐりマーク」がつかます。この「どんぐりマーク」にポイントがついたものが「どんぐりポイント」です。

「どんぐりポイント」がついた製品やサービスを選ぶことで、環境への取組に力を入れている企業を応援することにもつながります。また、「どんぐりポイント」を集めることで、環境にやさしい取組を行っている人たち（どんぐりポイントコミュニティ）を応援することができます。

「どんぐりポイント」が商品につくまで



お知らせ もっと知りたい方へ“セミナー情報”です

九州経済産業局では、以下のとおり佐賀県でJ-クレジットを紹介する説明会を開催致します。省エネ設備導入の際の支援策も合わせてご紹介しますので、是非ともご参加下さい。

○ J-クレジット制度&省エネ支援策のご紹介 ～省エネや森林管理で環境価値の創造を～

- 【日時】平成28年3月8日（火曜日） 14:00～16:00
- 【会場】アバンセ 4F 第3研修室 A（佐賀県佐賀市天神三丁目2-11（どんどんの森内））
- 【主催】経済産業省 九州経済産業局 【後援】佐賀県（予定）
- 【定員】50名（先着順）
- 【お問合せ先】環境テクノス株式会社 コンサルタント事業部
TEL：093-883-0982 E-mail：co2-credit@kan-tec.co.jp
担当者：岩本、蓮井

詳しい情報は、環境テクノス株式会社（事業委託先）のホームページ（下記 URL）をご確認下さい。
<http://www.kan-tec.co.jp/project/j-credit/seminar.html>

